



【1】石川県白山市・金沢市

|       |  |
|-------|--|
| 住 所   | 石川県白山市北安田町 548 番地 2 及び 金沢市若松町セ 104 番 1               |
| 電 話   | 076-275-0616   |
| 視察案件  | 「佛子園」の運営について   |
| 期 日   | 平成 30 年 1 月 10 日 (水) 14 時 00 分 から 16 時 30 分 まで(2 ヲ所) |
| 応 対 者 | 佛子園スタッフ<br>(視察の受け入れは特段の説明はしない方針。自由に見学や問い合わせ可)        |
| 視察状況  | 別紙写真のとおり   |
| 訪問施設  | B's・行善寺(複合施設)  |

【視察目的】

本市も障がい者福祉に精力的に取り組んでいるが、昔から先進的に取り組み、多種多様の福祉施設を運営している佛子園に共感したことから研究した。最先端の社会福祉法人として全国から注目を集めている話題の法人。地方創生の先駆的事例として全国の自治体からも視察が相次いでいる。

1. 佛子園の概要

- 1) 佛子園は「高齢」「障害」「児童」の領域でさまざまな社会福祉事業を実施
- 2) 地域のコミュニティの拠点となっている「三草二木 西園寺」、広い敷地内にさまざまな人が働き、生活できる1つの町「Share 金沢」の運営のほか、白山市にある佛子園本部周辺での地域住民の皆さんが共存する町づくりや、輪島市の活性化、町おこしも手がけています。それらすべてに共通する理念は、老若男女、障害のあるなしに関わらずいろんな人が楽しく生き生きと暮らせる町を作る目的で運営している。

このうち、「佛子園」と「Share 金沢」を視察

- 3) 1960 年に知的障害児の入所施設である社会福祉法人佛子園を開設後、各地域に福祉施設を開設。また視察先の佛子園もリニューアルした。

2. B's・行善寺の概略・・・詳細はパンフレット資料参照

概 要



○保育園

0～2歳 各4名の少人数保育で、子どもの成長や個性に合わせたきめ細やかな保育を実践。

また一人ひとりの発達に合わせ、スポーツ、料理、医療などそれぞれの専門家による特別保育に取り組んでいる。



○B's Clinic・・・診療所(内科)

○こども labo

児童発達支援・放課後等デイサービス・保育所等訪問

児童・放課後：子供の成長の不安の相談に応じながら、健やかな発育を目指し、個々に応じた発育プログラム、講師による講座、外出活動を展開

保育所等訪問：保育所や学校に訪問し、集団活動できるように取り組み

○相談支援センター

指定特定相談（計画作成）・一般相談（地域移行・定着）・障害児相談  
発達・学業・生活・就業・将来への不安や悩み事など、自身や家族の  
想いに寄り添い専門的な視点に立ってご相談

○ワークセンター

就労継続A型・就労継続B型・生活介護

**A型（定員40）**： そば処ホール接客、厨房調理、温泉清掃、883Cafe 接客、  
公園清掃管理、廃油リサイクル事業、事務作業（パソコン業務）、

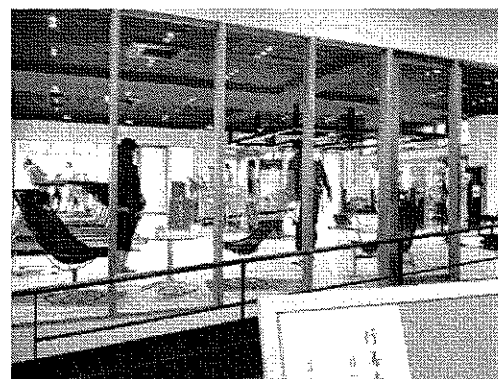
介護・支援員補助

スポーツジム受付、

スポーツジムトレーナー、保育補助

フラワーショップ、レンタルグリーン

※平均月額賃金：65,912円



**B型（定員30）**： 部品組立、段ボール組立、もち製造、そば製造、  
館内清掃

**生活介護（定員30）**： 各作業（希望により）、農作業（希望により）、  
スポーツジム・理学療法等の運動、入浴（温泉）

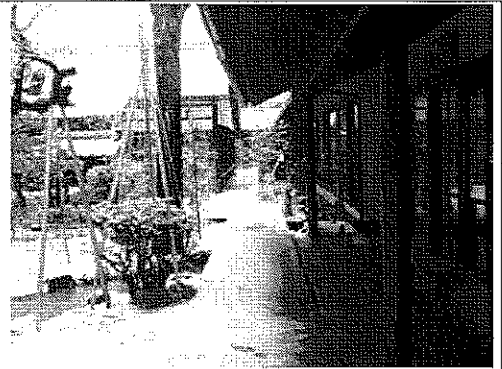
○生活支援ネット・ステーション

日中一時・わくわく活動・移動支援・居宅介護・行動援護・同行援護  
通院介助・重度訪問介護

日中：保護者の方の都合がつかない場合に子供預かり

わくわく：大人の方の講座活動

移動・行動・同行：外出先に付き添い  
 居宅：自宅にて家事  
 通院：通院に付き添い  
 重度訪問：自宅にてたん吸引等



概要

2. Share 金沢の概要

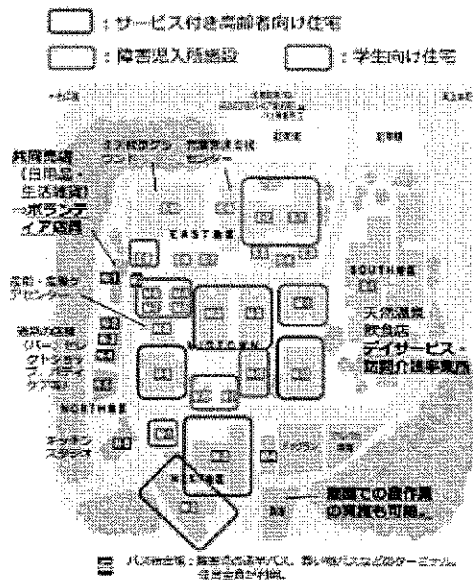
高齢者、大学生、病気の人、障害のある人、分け隔てなく誰もが、共に手を携え、家族や仲間、社会に貢献できる街。

かつてあった良き地域コミュニティを再生させる街。

関連する取組事例② シェア金沢（石川県金沢市）

社会福祉法人が運営するシェア金沢（石川県金沢市）では、都市部からの移住者も含め、健康な高齢者がサービス付き高齢者向け住宅に居住し、ボランティア・農作業・多世代交流・住民自治等を行いながら生活している。また、ケアが必要になった場合には、併設事業所等から介護等のサービスを受けることができる。

◎シェア金沢の全体像（総面積：約11,000坪）



◎運営主体・住民  
 ・運営主体：社会福祉法人佛子園 ・取組開始：2013年9月  
 ・高齢者住宅の戸数：全32戸  
 ・入居者：単身、夫婦等 ・年齢：60代～90代  
 ・元々の居住地：金沢市、石川県内（金沢市以外）、県外（東京都、大阪府など）  
 ・要介護度：自立（非該当）、要支援、要介護

◎住まい・まちづくり  
 ・1戸の居住スペース：42～44㎡  
 （LDK（10畳）、寝室（6.6畳）、トイレ（2.9畳）・浴室・洗面・トイレ） ※その他、収納スペースの共有スペースあり  
 ・バリアフリー構造、ベットも入居可。賃貸借契約。  
 ・多世代（高齢者・障害児・学生）の住居をバラバラに配置し、交流促進。

◎活動  
 ・希望に応じて共同売店での就労ボランティアに従事（売上は従事者で配分）  
 ・農園での農作業の実施も可能。  
 ・居住する高齢者・学生による住民組織が組織されている。  
 ・居住する障害児・学生や、周辺地域から店舗等に来訪する地域住民などとの交流が盛ん（多世代交流）。

◎ケア  
 ・要支援・要介護者は併設している訪問介護事業所の介護サービスを利用（地域の他事業所も積極的に利用している者もいる）。  
 ・医療が必要な場合に備え、医療機関と連携している。

（資料）シェア金沢ホームページ等に基づき作成。 13

- ・建築規模 総面積 11,000 坪、戸数 32 戸
- ・施設種別 サービス付き高齢者向け住宅
- ・併設施設 障がい者施設、児童養護施設
- ・料金（入居時・月額）初期費用 17 万円～19 万円  
 月額費用 15.9 万円～16.9 万円

都市部からの移住者も含め、健康な高齢者がサービス付き高齢者向け住宅に居住し、ボランティア・農作業・多世代交流・住民自治等を行いながら生活。

障害児入所施設、学生向け住宅を一体とした約 3 万㎡の大規模開発を実施。

4. 課題

- 1) B's・行善寺施設は補助金等でリニューアルされ新しいが設備管理面や今後の老朽化対策か。
- 2) 求人広告をおこなっているが、福祉関係携わる人材不足か。

### 3. 感想

- 1) 昭和 35 年、宗教法人「行善寺」より土地・建物の寄付を受け「佛子園」を開設し歴史は 58 年であり、その当時から子供の福祉事業を展開し、現在では、障がい者福祉・高齢者福祉・介護など全領域わたる福祉施策を展開している。
- 2) 障がい者が働ける各種事業が展開されている。
- 3) 行政主導では考えられない各地域で各種の施策を展開している。
- 4) この様な大々の福祉施策の大きさに感銘した。
- 5) 職員 140 名で中企業である。
- 6) コミュニティ施設の大型版で地域(市・町)と一体化している。

### 4. 本市への参考点

- 1) 障がい者の雇用面からして働く場の確保は多種考えられる。
- 2) 点では面で考えるべきか。  
障がい者のみ施設でなく、高齢者等の各種福祉施設を統合か。  
よって、スタッフも機動的な対応が可能となり効率的となる。
- 3) 一見の価値は十分あり、視察者の発想力が高まることは確実。

添付書類

視察資料

視察状況写真

名刺

視察状況写真

B's・行善寺



Share 金沢



【2】石川県 小松市

|       |  |
|-------|--|
| 住 所   | 小松市小馬出町 91 番地                                |
| 電 話   | 0761-24-8138                                 |
| 視察案件  | 「こまつ・アグリウエイプロジェクト」につて                        |
| 期 日   | 平成 30 年 1 月 11 日 (木) 13 時 00 分 ~14 時 00 分 まで |
| 応 対 者 | 副議長 吉本 慎太郎 氏 事務局 課長 本谷 徹 氏<br>農政水産課 課長 松野氏   |
| 視察状況  | 別紙写真のとおり                                     |
| 訪問施設  | オガールプラザ 2F 大会議室                              |

概 要

**I. 市の概要**

1. 人口 108,582 人
2. 面積 371.05km<sup>2</sup>
3. 産業 ものづくり 小松製作所・バス製造・電子部品メーカー  
村田製作所・ブリヂストン・小松ウオール工業
4. 議員 22 人(公明党 1 人、共産党 1 人、女性 1 人)

**II こまつ・アグリウエイプロジェクト**

1. 視察目的

本市も農業・酪農・漁業名等の 6 次産業を展開しているが、小松市は農業で 6 次産業を小松製作所と JA 及び民間が連携した取り組みを実施している。この様な企業等と連携している取り組みは少ないと思われ、本市に参考となることから研究した。

2. こまつ・アグリウエイプロジェクトの取組

平成 25 年 7 月 24 日、コマツ、JA 小松市、小松市の三者は、6 次産業化の促進や農業技術と農業人材の育成、里山の振興と保全等のテーマを掲げた連携協定を締結し、「こまつ・アグリウエイプロジェクト」をスタート。

世界的な建設機械メーカーであるコマツの持つ「ものづくり」のノウハウを農業に活用することで、農作業の効率化など新しい農業の形となるような先進的な取り組みを進めている。

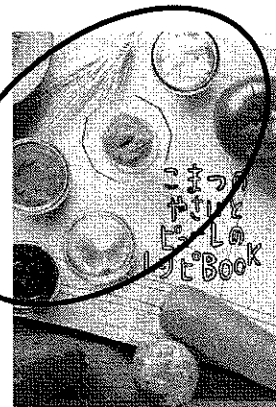
プロジェクトでは、農業の生産性向上、雇用創出による地域経済の活性化、地域人材の活用、新商品の開発等の取組を通じて、小松市の農業の活性化を図る。

1) 地元農産物のピューレ化事業

形が不揃いなどの理由でこれまで廃棄されていた規格外の農産物をピューレ状に加工することで、素材の無駄のない利用が可能となった。

地元の農産物を用いたピューレは、お菓子やパン、カレーなど様々な商品に使用。

また、より多くの方に小松市産の農産物を知っていただくため、石川県立大学の協力のもと、小松市産の農産物やピューレを使ったレシピ開発を行い、レシピブック



概要

は道の駅こまつ木場潟や小松市役所などで配布。

※ピューレ状 → 野菜や果物をミキサー等で粉や液状態にする。

○JA 小松市と地元の小松製作所、自治体の小松市が協定を結び、「まず収穫したトマトのピューレ化やトマトカレーなど加工品開発を行い、次にその原料となるトマトの品質向上や収量アップをめざす。

⇒ 小松市が5千万円(ピューレ化等)の設備を補助

2) トマトハウス栽培の ICT 化事業

、トマト農家に NEC センサーや端末からのデータをネットワークを介して集約する施設園芸の環境監視装置を整備。

- ・ビニールハウス内部の温度や湿度、炭酸ガス濃度、日照などをセンサーで測定。
- ・収集したデータはグラフの形でパソコンやスマートフォンで確認できる。
- ・遠隔地にいても、ハウス内の環境をリアルタイムで把握することが可能。

- ・生産者はハウス内の換気や植物に水を供給することを行うという仕組み。
- ・営農日誌も搭載しており、農作業の計画・実績や農薬散布の回数・量などを、ウェブ上から登録・確認できる。

⇒ 個人経営農家であることから、現在は1農家が導入(自己負担)

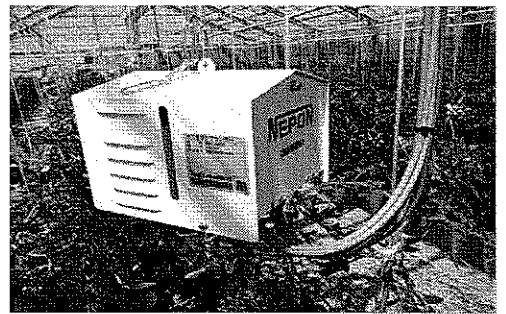
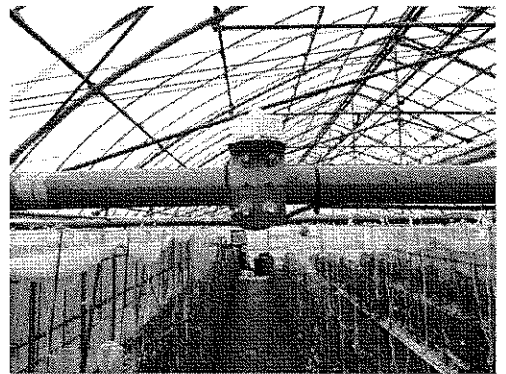
2) 販売・生産量

大麦及び規格外品のトマト、ニンジンのピューレ商品を生産し地元小学校導入、市内介護施設・病院等を対象とした介護食導入の為の説明会等を開催。

- ・市場調査を行いながら販路拡大に努めている。

ピューレ生産 H26 年度 4 トン H27 年度 9 トン H28 年度は 20 トン

◎大麦バウム・大麦ジュース・トマトカレー・ニンジンスープ等 17 品種

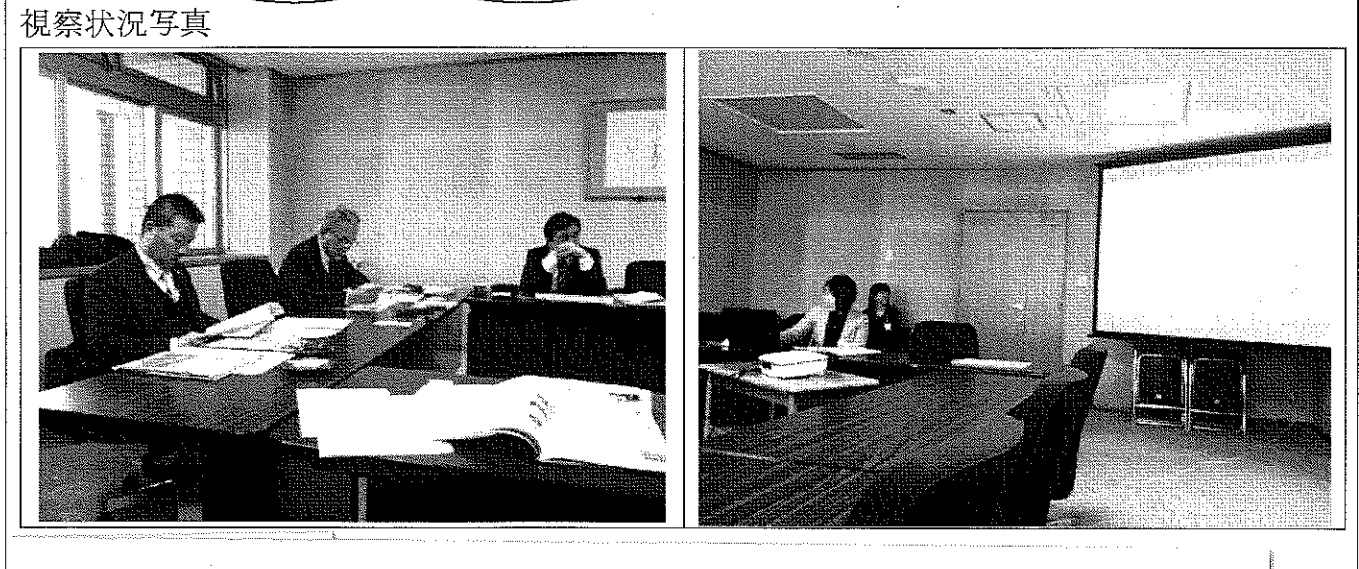


2. 課題

- 1) 個人農家が多いことから量産が課題
- 2) トマトハウス栽培の ICT 化も 1 農家のみ・・・導入費個人負担であることや小規模農家が殆ど。
- 3) 更なる商品開発と拡販展開。

|           |  |
|-----------|--|
| <p>概要</p> | <p>4) 北陸といった冬場の温度や日照不足があり通年の作物困難。</p> <p>3.感想</p> <p>1) 本市も助成は行っているが、ピュウレ化設備に多額の補助があった。</p> <p>2) 市内企業との連携が出来ることは素晴らしい。</p> <p>3) JAは保険・貯金に走っているが、この様に農家への協力が続いている。<br/>※ピュウレ加工場の視察要望であったが、当日は工場が休日であった。</p> <p>4.本市への参考点</p> <p>1) ピュウレ化等の技術が、農業作物全体への付加価値を付けられること。</p> <p>2) 干拓の牛乳を原料とした多種類の乳製品の一次加工はできないか。</p> <p>3) 田園地帯へ ICT 技術の普及ができないか。</p> <p>4) 衛生管理上の課題はあるが、規格外品の学校給食への取り込み。</p> |
|-----------|--|

|      |      |        |    |
|------|------|--------|----|
| 添付書類 | 視察資料 | 視察状況写真 | 名刺 |
|------|------|--------|----|





【3】福井県永平寺町

|       |  |
|-------|--|
| 住 所   | 福井県吉田郡永平寺町松岡神明 1-129                         |
| 電 話   | 0776-61-3400                                 |
| 視察案件  | 「礼を重んじる教育活動を基盤とした学習指導と給食費無償化」について            |
| 期 日   | 平成 30 年 1 月 12 日（金） 9 時 30 分 から 11 時 00 分 まで |
| 応 対 者 | 教育長 宮崎 義幸 氏 学校教育課長 清水 昭博 氏                   |
| 視察状況  | 別紙写真のとおり                                     |
| 訪問施設  | えい坊館 . . . . . 大雪の為、移動困難であり学校視察不可。           |

概 要

I. 町の概要

1. 人口 18,876 人
2. 面積 94.43km<sup>2</sup>
3. 産業 観光、繊維産業、農業 特産品 永平寺そば
4. 議員 18 人

II. 礼を重んじる教育活動を基盤とした学習指導と給食費無償化について

1. 視察目的

秋田県・福井県は常に学力テストではトップクラスであること。  
 また、永平寺町の児童・生徒の道徳は優秀であること。  
 そして、至近で学校給食の無償を始めたことから研究した。

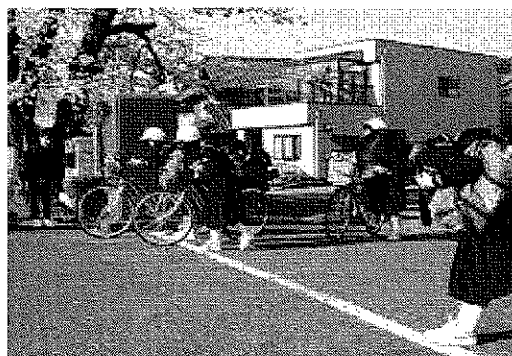
2. 礼を重んじる教育活動

教育長説明とビデオからの感想として、  
「学力」も「道徳」も上位であること間違いなし。  
 ⇒ 勉学励む環境を自らが創っている。

<理由>

- 児童・生徒全員が、登下校時には学校玄関に向き、立ち止まり「一礼」
- 授業開始時は瞑想後「お願いします」  
終わりは「ありがとうございました」
- ※中学校の部活動も同様
- 清掃時間 20 分、定位置に着き瞑想後清掃開始。乾拭き後水吹き(年中)
- ※全てチャイムが鳴ると無駄話はしない。
- 食前・食後の言葉 . . . . . 次ページ参照

登校時

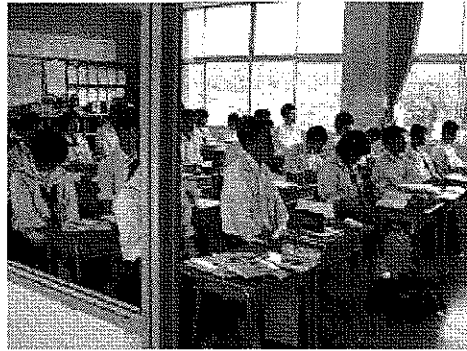


下校時

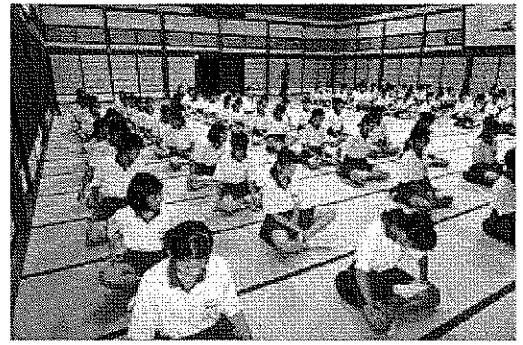


概 要

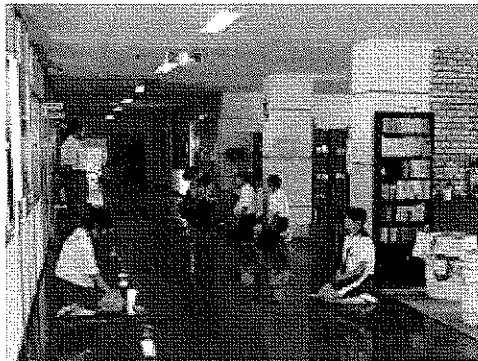
瞑想後 授業開始



座禅教育



清掃開始前 瞑想



清掃(全て手拭き)



学力向上策として、特段の方策はとってない。

しかし、中規模もあるが小規模学校が多いことから、出来ない科目等は個人指導となりがち!!

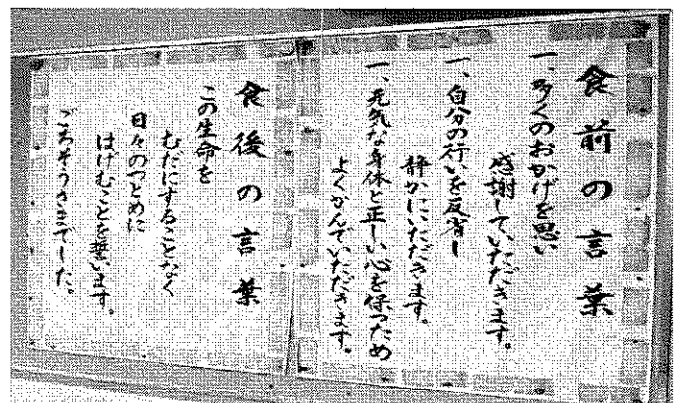
<学校の状況>

| 地区   | 人口     | 小学校 |       | 中学校 |     |
|------|--------|-----|-------|-----|-----|
|      |        |     |       |     |     |
| 松岡   | 10,136 | 松岡  | 403   | 松岡  | 303 |
|      |        | 御陵  | 124   |     |     |
|      |        | 吉野  | 81    |     |     |
| 永平寺  | 5,666  | 志比  | 143   | 永平寺 | 165 |
|      |        | 志比南 | 91    |     |     |
|      |        | 志比北 | 36    |     |     |
| 旧上志比 | 3,096  | 上志比 | 135   | 上志比 | 67  |
| 計    | 18,898 | 計   | 1,014 | 計   | 535 |

人口に対する児童・生徒比率 8.2% 本市 5.5%

3. 給食費の無償化

- 町長発案で議会としても色々意見あったが実施。
- 実施日:平成 25 年 4 月～
- 負担額:79 百万円/年



#### 4. 課題

- 1) 不得意な学力指導をやりすぎかも。(子供が嫌がるケースあり)
- 2) 過去には朗読の時間を設けていたが、今後再検討したい。
- 3) スマホは学校持ち込み禁止であるが、家庭や友達同士の会話ツールとなっている。

しかし生徒会で使用ルールを決めている。例:何時以降メールしない事等

#### 5. 感想

冒頭の記述の通り

#### 6. 本市への参考点

- 1) この様な取り組みをしたらよいと思われるが、押しつけにならないようにすべきか。・・・大人でも困難。
- 2) 道徳のあり方について再検討が必要。
- 3) 給食費の無償化は議論が残るところであるが、教材の無償化を優先すべきではないか。

概 要

添付書類

視察資料

視察状況写真

名刺

